

令和4年度

滝川小学校かんきょうほうしん

わたしたちは、かけがえのない地球・美しい日本を守るために、みんなで、かんきょうを少しずつよくしていきます。

1. 節電を心がけます。
2. 水を大切に使います。
3. ゴミをへらし、リサイクルを心がけます。

たきがわしろうがつこう

かつどう

滝川小学校かんきょう活動のてびき

【でんき】

- ・ ^{つか}使っていない^{きょうしつ}教室や^あトイレの^け明かりをこまめに消す。
- ・ ^{つか}しばらく使わない^{きき}機器は、^ぬプラグを抜いておく。



【水】

- ・ ^{てあら}手洗いや^{みがき}はみがき、^{みず}そうじで^{つか}水を使うとき、^{なが}流しっぱなしにしない。



【ゴミ・リサイクル】

- ・ ^{たいせつ}ものを大切に^{つか}使って、^{すく}ゴミを少なくする。
- ・ ^{かみ}紙ゴミと^{ふんべつ}プラスチックゴミの^{ぶんべつ}分別を行う。
- ・ ^{かいしゅう}ペットボトルキャップと^{きょうりよく}プルタブの^{かいしゅう}回収に協力する。



みんなで行く環境活動

高崎市立滝川小学校

1 取り組みの概要

本校は、高崎市の南東部に位置し、全校児童267名の学校です。「花の学び舎」をスローガンに、環境学習を教育課程に取り入れ、全学年の児童が植物や環境について6年間系統的に学んでいます。

2 令和4年度の活動内容

① 花いっぱい運動

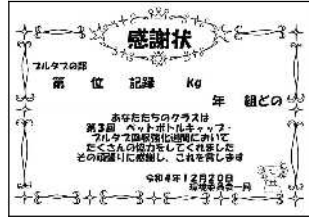
日頃の作業で中心となっているのは、環境委員会の児童です。毎日花に水やりをして世話をしています。夏から秋にかけては、花壇にはコスモスやマリーゴールド、プランターにはニチニチソウやペチュニアを植えて育てました。秋から冬にかけては、花壇にはパンジーやビオラ、



プランターにはパンジーを植えて育てています。また、低学年を中心に秋から冬にかけてチューリップやスイセン、ビオラなどを一人一鉢育て、卒業式の装飾用として心を込めて手入れをしています。



② エコチャレンジ2022



日常的にペットボトルキャップ・プルタブ回収を行っています。年4回強化週間を設け、クラスごとに回収して回収量の多いクラスには感謝状を贈りました。全校児童が意欲的に活動に参加することができました。

③ ごみの分別

各教室に、紙ごみ用とプラスチックごみ用の2種類のごみ箱を設置し、ごみの分別に全校で取り組んでいます。給食の牛乳パックはコロナの影響で現在リサイクルができないため、毎日環境委員会の児童が各クラスから回収し、紙ごみとして分別を行っています。授業等でも必要に応じて反故紙の裏面利用等を行い、紙の無駄を省く工夫をしています。古紙も回収し、リサイクルに回すよう全校で取り組んでいます。



3 取り組みの見直し及び今後の活動

花いっぱい運動は委員会の児童をはじめ、全校で取り組むことができ、進んで自然に関わってこうとする意欲のある児童が増えてきています。エコ活動も全児童が進んで取り組もうとしています。今後は、環境と自分たちの生活との関わりを考える機会をさらに設け、自然との共生を実践していける児童の育成に努めていきたいと思ひます。